

令和8年度土地利用型園芸産地拡大サポート事業に係るベジタブル・プランナー業務委託公募型プロポーザルへの質問に対する回答

No.	質問事項	回答
1	<p>露地野菜の需要動向調査における指定品目の開示時期について</p> <p>仕様書3の(1)「露地野菜の需要動向調査」にあります「甲が指定する15品目程度」についてお伺いいたします。本業務におけるデータ分析および実需者へのヒアリング調査を迅速かつ効果的に着手するため、当該15品目の具体的な選定・提示時期について、現時点での想定スケジュール（契約締結後速やかになど）がございましたらご教示ください。</p>	<p>契約締結後速やかに15品目の具体的な選定を行う想定しております。</p>
2	<p>セミナー開催回数の算定基準について</p> <p>仕様書3の(2)「セミナーおよび意見交換会の開催」において、「セミナーの企画および開催（3回）」と定められております。本県生産者の皆様の参加しやすさ（集客効率）やテーマの専門性を考慮し、例えば「同一日に午前・午後で異なるテーマ（カリキュラム）を2コマ（2セッション）連続して実施」した場合、これを「2回」として算定（カウント）することは可能でしょうか。あるいは、「別日程にて計3日間（3回）」の開催を必須と想定されているか、貴庁のご見解をお聞かせください。</p>	<p>全く異なるテーマであった場合は、同一日（午前・午後）での実施も「2回」としてカウントします。詳細は選定業者と協議の上、決定します。</p>

3	<p>仕様書3（1）について、「甲が指定する15品目程度」「詳細は甲乙協議の上決定」とありますが、企画提案段階では、具体的な15品目を特定するのではなく、受託後に県と協議の上で対象品目を決定することを前提とし、調査設計・分析手法・ヒアリング手法を提案するという理解で問題ないでしょうか。また、企画提案段階で特に想定すべき品目群や既存の振興品目がある場合にはご教示ください。</p>	<p>そちらの理解で問題ございません。想定品目につきましては、本県における重点6品目（ねぎ・たまねぎ・さつまいも・にんじん・さといも・じゃがいも）および、その他主要な品目等を含む15品目とします。</p>
4	<p>仕様書3（2）について、「需要のある新品目の動向や先進事例を紹介するセミナーの企画および開催（3回）」は、同じ内容を異なる参加者（産地等）に対して3回実施することを想定されているか。あるいは、異なる内容を異なる参加者（産地等）に対して3回実施することを想定されているか。もし想定があればご教示ください。</p>	<p>異なるエリア（県北・県央・県南）にて各1回、地域に応じた内容を開催することを想定しております。</p>

5	<p>仕様書3（4）について、マッチング商談会の企画・実施（2回）の開催形式は対面、オンライン、ハイブリッド方式のいずれも提案可能でしょうか。また、開催地、会場確保、参加産地・実需者の募集、実需者招聘に係る役割分担について、現時点で想定があればご教示ください。</p>	<p>対面、オンライン、ハイブリッド方式のいずれも可能です。</p> <p>役割分担につきましては、基本は選定業者に行っていただきますが、参加産地への働きかけ等必要に応じて県も協力いたします。</p>
---	--	--